

京田辺市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 ご協力のお願い

日頃より京田辺市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、公布されました。この3法に基づき、新たな子ども・子育て支援新制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図る取り組みを進めております。

新制度では、各市町村が実施主体となって、子育て中の市民の皆さまのニーズを把握した上で、5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に給付や事業等を行っていくことが求められております。

そこで、京田辺市においても、計画策定に向けてニーズ調査を実施することとし、市内の就学前児童と小学生の中から、それぞれ1,500人のお子さんを無作為に選ばせていただきます。

このニーズ調査は、全国共通の項目を基本に行うものであり、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成31年1月

京田辺市長 石井 明三

【ご記入に当たってのお願い】

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。また、ご両親以外の方が保護者の場合は、女性の方は「母親」欄に、男性の方は「父親」欄にご記入ください。
- 回答は、当てはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。また、該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、2月1日（金）までにご投函ください。

京田辺市 輝くこども未来室

電話：0774-64-1350（ダイヤルイン） FAX：0774-63-4781

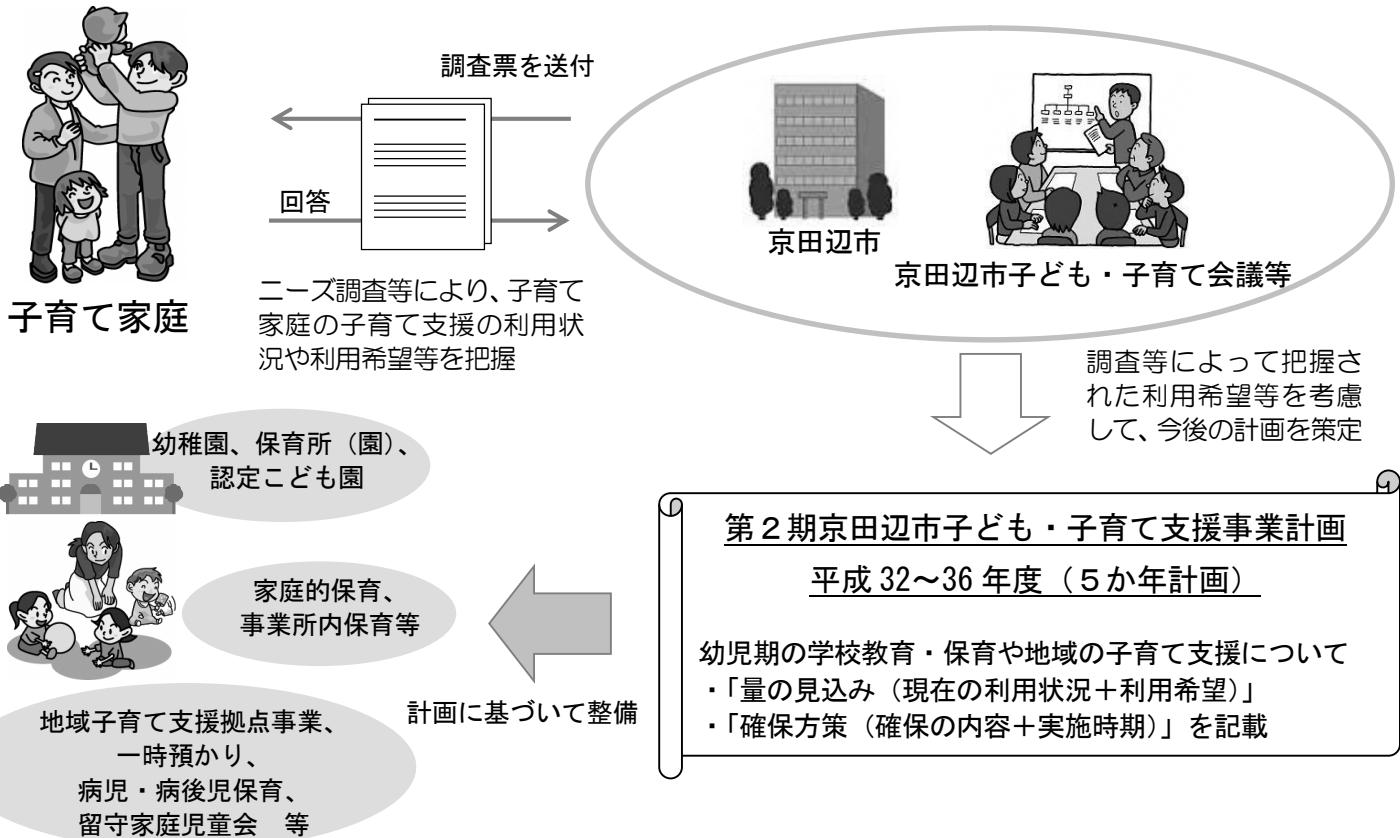
e-mail：mirai@city.kyotanabe.lg.jp

回答するに当たってお読みください

京田辺市では、平成27年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」のために、27年度から5年間を計画期間とする「京田辺市子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。

このニーズ調査は、同計画の次の計画となる「第2期京田辺市子ども・子育て支援事業計画」(32~36年度)を策定するにあたって、皆さんの教育・保育・子育て支援についての現在の利用状況や、今後の利用希望等をお聞きするものです。

いただいた回答は京田辺市の子育て支援の充実に生かされます



本調査票での用語の定義

- 幼稚園：学校教育法に定める、3~5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0~5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設

宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんのお住まいの小学校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 大住	2. 松井ヶ丘	3. 桃園	4. 薪	5. 田辺東
6. 田辺	7. 草内	8. 三山木	9. 普賢寺	

問2 宛名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上の
お子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当て
はまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つ
に○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない	3. その他()
-----------	------------	-----------

問6 母親、父親の該当する年齢階層についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけて
ください。

母親	1. 19歳以下 4. 40歳代	2. 20歳代 5. 50歳代	3. 30歳代 6. 60歳以上
父親	1. 19歳以下 4. 40歳代	2. 20歳代 5. 50歳代	3. 30歳代 6. 60歳以上

問7 母親と父親の本市での居住年数をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	1. 3年未満 3. 5~10年未満	2. 3~5年未満 4. 10年以上
父親	1. 3年未満 3. 5~10年未満	2. 3~5年未満 4. 10年以上

問8 お子さんとの同居の状況について当てはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子
さんからみた関係です。

1. 父母同居 4. 祖父同居	2. 父同居(ひとり親家庭) 5. 祖母同居	3. 母同居(ひとり親家庭) 6. その他()
--------------------	---------------------------	-----------------------------

問9 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。近くとは、概ね30分程度で行き来できる範囲です。

1. 同居している	2. 近くに住んでいる	3. 近くに住んでいない
-----------	-------------	--------------

問10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

問11 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

問12 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくあった	2. ときどきあった
3. まれにあった	4. まったくなかった

問13 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 経済的に困っている	2. 適当な就職先がなくて困っている
3. 仕事と子育ての両立が困難である	4. 子どもをみてもらうところがない
5. 家事の仕方がわからない	6. 住宅のことで困っている
7. 子どもの教育(進学)やしつけのことで困っている	
8. 自分が精神的に不安定である。	9. 子どもが情緒的に不安定である。
10. 親権や財産等の問題が解決できない	11. 相談相手がいない
12. 自分の健康状態がよくない	13. 家族の健康状態がよくない
14. 夫婦関係について	15. 親族との人間関係について
16. 近隣・地域との人間関係について	17. 勤務先での仕事や人間関係について
18. その他()	19. 特に困っていることはない

問14 子どもや保護者にとって、現在または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 低い家賃で住めるところ(寮や下宿のようなところ)
3. 生活や就学のための経済的補助
4. 進路や生活などについてなんでも相談できるところ
5. 子どもが仲間と出会え、一緒に活動できるところ
6. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
7. 地域における子どもの居場所の提供
8. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
9. 会社などでの職場体験等の機会
10. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
11. 子育ての悩みなど、気軽に相談できるところ
12. その他()
13. 特にない
14. わからない

宛名のお子さんの育ちをめぐる状況についてうかがいます。

問 15 お子さんが日常的に通っている施設はどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 幼稚園	2. 保育所（園）	3. 認定こども園
4. その他（ <input type="checkbox"/> ）	5. いずれにも通っていない	

問 16 お子さんの子育てに大きく影響すると思われる環境について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園
4. 保育所（園）	5. 認定こども園	
6. その他（ <input type="checkbox"/> ）		

問 17 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	} 【問 17-1 へ】
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもいない 【問 18 へ】	

問 17-1 問 17 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある
6. その他（ <input type="checkbox"/> ）

問 17-2 問 17 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある
6. その他（ <input type="checkbox"/> ）

問 18 子育てについて、今のお気持ちに一番近いものとして当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても楽しい	2. 比較的楽しい
3. 少し不安・負担を感じる	4. とても不安・負担を感じる
5. わからない	

問19 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強を見るなど）はだいたいどのくらいありますか。父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
2. 30分くらい	2. 30分くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

(2) 父親

平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
2. 30分くらい	2. 30分くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問20 お子さんを育てていて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【お子さんのこと】

1. 病気や発育・発達	2. 食事や栄養
3. 育児の方法	4. 子どものしつけ
5. 子どもとの接し方	6. 子どもの遊び
7. 子どもの教育や将来の教育費	8. 子育てで出費がかさむ
9. 子どもの生活リズムが乱れている	

【保護者のこと】

10. 仕事や自分のやりたいことができない	11. 配偶者・パートナーの協力が少ない
12. 話し相手や相談相手、協力者がいない	13. 保護者同士の交流・つきあいが難しい
14. 子どもを叱りすぎているような気がする	
15. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう	
16. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	
17. 子育てによる身体の疲れが大きい	18. 夫婦で楽しむ時間がない
19. 家族の中での子育て方針の違い	20. 住居が狭い
21. 特にない	
22. その他（ ）	

問21 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 【問21-1へ】 2. いない／ない ⇒ 【問22へ】

問21-1 問21で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	
4. 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（地域子育て支援センター・児童館等）	
5. 保健所	6. 保健センター（健診の際）
7. 保育所（園）	8. 幼稚園
9. 認定こども園	10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけ医	
12. 自治体の子育て関連担当窓口・子育ての総合相談窓口「はぐはぐ」	
13. 母子父子自立支援員	14. 児童相談所・家庭児童相談室
15. 民間の電話相談	16. その他（ ）

問 22 あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 親しい	2. 付き合いがあり、やや親しい
3. 少々付き合いがある	4. 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
5. 分からない	

問 23 お子さんは次の地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てサークル活動	2. スポーツ活動
3. 文化・音楽活動	4. キャンプ等の野外活動
5. 子ども会等の青少年団体活動	6. リサイクル等の環境分野での社会貢献活動
7. その他	8. 特に参加していない

問 24 お子さんはどこで遊ぶことが多いですか。主な場所として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 公園	2. 家の近くの道路、路地	3. 子どもの友人宅
4. 親族宅	5. 保護者の知人宅	6. 児童館
7. 地域子育て支援センター	8. 子育てひろばなど	9. 自宅
10. その他 ()		

問 25 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 雨の日に遊べる場所がない	2. 近くに遊び場がない
3. 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	4. 遊び場周辺の道路が危険である
5. 思い切り遊ぶための十分な広さがない	6. 遊具などが充実していない
7. 遊具などの設備が古くて危険である	8. トイレなどが不衛生である
9. 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない	10. いつも閑散として寂しい感じがする
11. その他 ()	
12. 特に困ること・困ったことはない	

問 26 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配	
2. 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難	
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	
4. 授乳する場所や必要な設備がない	
5. オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない	
6. 小さな子どもの食事に配慮された場所がない	
7. 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない	
8. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配	
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる	
10. 困っているときに手を貸してくれる人が少ない	
11. その他 ()	
12. 特に困ること・困ったことはない	

問 27 お子さんの休日や夜間の急な発病時には、どのように対応していますか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 休日応急診療所・救急外来	2. かかりつけ医
3. 小児救急電話相談（#8000）など	4. その他 ()
5. 受診できる医療機関を知らない	

問 28 あなたの家庭では、どのような点を重視して育てていますか（しようと考えていますか）。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 甘やかさず、過保護にしないこと	2. まず、親が手本を示すこと
3. 子どもの個性を伸ばすこと	4. 家事手伝いなど、多くの体験をさせること
5. 子どもの自主性を尊重すること	6. 友だちなどとの人間関係づくり
7. 家族のふれあい	8. お金やものを大切にすること
9. 他人の立場に立って行動すること	10. しつけにおいて厳しさをもつこと
11. 子どもに期待をかけすぎないこと	12. その他（ ）
13. 特にない	

問 29 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、行政など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 30 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ※	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ※	2	2
3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ※	3	3
4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ※	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 【問 30-5へ】	5	5
6. これまで就労したことがない ⇒ 【問 30-5へ】	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

問 30-1 就労している方（問 30 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。

※就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母 親	1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
父 親	1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間

問 30-2 就労している方（問 30 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻は、必ず（例）8時～17時のように、24時間制（30分単位）で（ ）内に数字でご記入ください。
※就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母 親	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
父 親	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

問30－3 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考える家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）8時～17時のように、24時間制（30分単位）で（ ）内に数字でご記入ください。

母 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
父 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

問 30－4 フルタイム以外で就労している方（問 30 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3. フルタイム以外の就労を続けることを希望	4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい	母親	父親
				1	1
				2	2
				3	3
				4	4

問 30－5 問 30 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。（該当しない方は【問31へ】）

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

（1）母親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

（2）父親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所(園)など、問31-1に示す事業が含まれます。

問31 おさんは現在、「定期的な教育・保育」を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 【問31-1へ】 2. 利用していない ⇒ 【問31-6へ】

問31-1～問31-4は、問31で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問31-1 おさんは、平日どのような教育・保育を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、利用している教育・保育の開始年齢をご記入ください。

1. 公立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）※	開始年齢（ ）歳（ ）か月
2. 公立幼稚園（預かり保育を利用）※	開始年齢（ ）歳（ ）か月
3. 私立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）※	開始年齢（ ）歳（ ）か月
4. 私立幼稚園（預かり保育を利用）※	開始年齢（ ）歳（ ）か月
5. 認可保育所（園）	開始年齢（ ）歳（ ）か月
6. 小規模な保育施設（19人以下）	開始年齢（ ）歳（ ）か月
7. 認定こども園	開始年齢（ ）歳（ ）か月
8. 事業所内保育所・院内保育所・企業主導型保育所 (企業等が主に従業員用に運営する施設)	開始年齢（ ）歳（ ）か月
9. その他の認可外の保育施設	開始年齢（ ）歳（ ）か月
10. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	開始年齢（ ）歳（ ）か月
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	開始年齢（ ）歳（ ）か月
12. その他（ ）	開始年齢（ ）歳（ ）か月

※「預かり保育」…保護者の希望に応じて、幼稚園の通常就園時間の前後や土曜・日曜、長期休業期間中に、子どもを預かる事業です。

問31-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生するものとします。

(1) 現在

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ 時～ 時）

(2) 希望

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ 時～ 時）

問31-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 京田辺市内 2. 他の市町村（市町村名）（ ）

問31-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある／求職中である	4. 保護者が家族・親族などを看護・介護している
5. 保護者に病気や障害がある	6. 保護者が学生である
7. その他（ ）	

問31-5 現在利用している教育・保育に対して満足している点や要望等があればご自由にお書きください。

問 31-6 問 31 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけ、該当する
() 内には数字をご記入ください。

1. 父母のいずれかがみている
2. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになつたら利用しようと考えている
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、幼稚園や保育所(園)、認定こども園に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない
9. その他 ()

問 32 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業について、利用したい順番に、1番から3番まで順位をつけて下の記入欄にご記入ください。また、利用したい教育・保育の開始年齢をご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生するものとします。

1. 公立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)※	2. 公立幼稚園(預かり保育を利用)※
3. 私立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)※	4. 私立幼稚園(預かり保育を利用)※
5. 認可保育所(園)	6. 認定こども園
7. 小規模な保育施設(19人以下)	8. 家庭的保育(5人以下)
9. 事業所内保育所・院内保育所・企業主導型保育所	10. その他の認可外の保育施設
11. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	
12. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	
13. その他 ()	

※幼稚園については、現時点での利用可能年齢にかかわらず、利用したいと考える年齢をご記入ください。

順位	1番	2番	3番
番号			
開始年齢	()歳 ()か月	()歳 ()か月	()歳 ()か月

問 32-1 問 32 で「1. 公立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)」または「2. 公立幼稚園(預かり保育を利用)」の順位を 1番とした方にうかがいます。
公立幼稚園を利用したいと考える理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 教育内容に魅力を感じるから	2. 小学校区の幼稚園だから
3. 保育料が安いから	4. 兄姉が通っている(通っていた)から
5. その他 ()	

問 32-2 問 32 で「3. 私立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)」または「4. 私立幼稚園(預かり保育を利用)」の順位を 1番とした方にうかがいます。
私立幼稚園を利用したいと考える理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 教育内容に魅力を感じるから	2. 地域の幼稚園だから
3. 兄姉が通っている(通っていた)から	4. 給食があるから
5. 通園バスがあるから	6. 保育時間が長いから
7. その他 ()	

問 32-3 問 32 で「1. 公立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）」「2. 公立幼稚園（預かり保育を定期的に利用）」「3. 私立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）」「4. 私立幼稚園（預かり保育を定期的に利用）」を選び、5~13も選んだ方にうかがいます。特に、幼稚園の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 はい

2 いいえ

問 32-4 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 京田辺市内

2. 他の市町村（市町村名）

）

問 32-5 平日に定期的に利用したい教育・保育について、順位にかかわらず、どのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時~17時のように24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生するものとします。

1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間（ 時～ 時）

問 32-6 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある／求職中である	4. 保護者が家族・親族などを看護・介護している
5. 保護者に病気や障害がある	6. 保護者が学生である
7. その他（ ）	

問 33 保育所（園）・幼稚園・認定こども園にどのような付加的なサービスやメリットを期待しますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 社会的な挨拶やマナーの指導
2. 育児に関する悩みの相談の場
3. 保護者同士が交流する場の提供
4. 小学校への接続カリキュラムの充実
5. 一人ひとりの発育に合わせた個別の保育プログラムの充実
6. 英語教育などの特色ある教育カリキュラムの充実
7. 課外教室の充実（体操・絵画など）
8. 保護者向けの子育て講座・勉強会・講演会
9. 子育てに関する情報提供
10. 一時的な預かり機能
11. 保育時間の延長
12. 給食の提供
13. 送迎バスの運行
14. 在籍時以外への子育て支援行事、園庭開放
15. わからない
16. 特に求めるサービスはない
17. その他（ ）

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 34 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「地域子育て支援センター」「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（「地域子育て支援センター」「子育てひろば」等のことです。）

1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度

2. その他類似の事業（具体名： ）

1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度

3. 利用していない

問 34-1 問 34 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。最も大きな理由1つに○をつけてください。

1. 事業があるのを知らなかった

2. あるのは知っていたが内容がわからなかった

3. 事業の利用方法を知らなかった

4. 利用しにくい場所にある（自宅から遠いなど）

5. 開いている時間帯が利用しづらい

6. 利用したい事業がない

7. 有料だと思っていた

8. 利用する必要がなかった

9. その他（ ）

10. 特に理由はない

問 35 問 34 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

今後、1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 36 下記のうち、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれか1つに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①パパママセミナー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育てに関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所（園）の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦認定こども園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育ての総合相談窓口（はぐはぐ）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育て応援ガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩保健所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪児童相談所等の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫児童館・地域子育て支援センターの活動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な 教育・保育の利用希望についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。
具体的には、幼稚園や保育所(園)など、問37(1)ー1に示す事業が含まれます。

問37 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育」の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時~17時のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、利用時間に応じた負担が発生するものとします。

(1) 土曜日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1~2回は利用したい

利用したい時間帯

()時から()時まで

(1)ー1 問37の(1)で、「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1~2回は利用したい」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの土曜の教育・保育として「定期的に」利用したいと考える事業について、利用したい順番に1番から3番まで順位をつけて下の記入欄にご記入ください。また、教育・保育の開始年齢をご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生するものとします。

1. 公立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)※	2. 公立幼稚園(預かり保育を利用)※
3. 私立幼稚園(預かり保育の利用はほとんどなし)※	4. 私立幼稚園(預かり保育を利用)※
5. 認可保育所(園)	6. 認定こども園
7. 小規模な保育施設(19人以下)	8. 家庭的保育(5人以下)
9. 事業所内保育所・院内保育所・企業主導型保育所	10. その他の認可外の保育施設
11. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	
12. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	
13. その他()	

※幼稚園については、現時点での利用可能年齢にかかわらず、利用したいと考える年齢をご記入ください。

順位	1番	2番	3番
番号			
開始年齢	()歳 ()か月	()歳 ()か月	()歳 ()か月

(2) 日曜・祝日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1~2回は利用したい

利用したい時間帯

()時から()時まで

(2) - 1 問37の(2)で、「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1~2回は利用したい」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの日曜・祝日の教育・保育として「定期的に」利用したいと考える事業について、利用したい順番に1番から3番まで順位をつけて下の記入欄にご記入ください。また、教育・保育の開始年齢をご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生するものとします。

1. 公立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）※	2. 公立幼稚園（預かり保育を利用）※
3. 私立幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）※	4. 私立幼稚園（預かり保育を利用）※
5. 認可保育所（園）	6. 認定こども園
7. 小規模な保育施設（19人以下）	8. 家庭的保育（5人以下）
9. 事業所内保育所・院内保育所・企業主導型保育所	10. その他の認可外の保育施設
11. ベビーシッターなど居宅訪問型保育	
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
13. その他（ ）	

※幼稚園については、現時点での利用可能年齢にかかわらず、利用したいと考える年齢をご記入ください。

順位	1番	2番	3番
番号			
開始年齢	()歳 ()か月	()歳 ()か月	()歳 ()か月

問37-1 問37の(1)もしくは(2)で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 毎週、または月に数回仕事があるため	
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	
3. 家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため	
4. リフレッシュのため	
5. その他（ ）	

問37-2 問37の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事があるため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため	
4. リフレッシュのため	
5. その他（ ）	

問38 現在、「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時~17時のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生するものとします。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

問 38-1 問 38 で、「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ほぼ毎日、または週に数回仕事があるため
2. 家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
3. その他 ()

問 38-2 問 38 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事があるため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日に幼稚園、保育所（園）などに通っていると答えた保護者の方（問 31 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。

問 39 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所（園）などを休んだことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. あつた ⇒ 【問 39-1 へ】
2. なかつた ⇒ 【問 40 へ】

問 39-1 お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所（園）などを休んだ場合に、この 1 年間に行つた対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）。

1 年間の対処方法	日数
ア 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた ⇒ 【問 40 へ】	() 日
イ 父親が仕事を休んだ	() 日
ウ 母親が仕事を休んだ	() 日
エ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
オ 病児・病後児保育事業（※）を利用した	() 日
カ ベビーシッターを利用した	() 日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
ク その他 ()	() 日

⇒ 【問 39-5 へ】

問 39-2 問 39-1 で「イ」または「ウ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、できれば病児・病後児保育事業（※）を利用したいと思いましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※病児・病後児保育事業… 病中または病気の回復期にあり、集団保育が困難な子どもを一時的に医療施設や保育所（園）などで保育や看護を行う事業

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 【問 39-3 へ】
2. 利用したいとは思わない ⇒ 【問 39-4 へ】

問 39-3 問 39-2 で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病院に併設したもの	2. 幼稚園、保育所（園）などに併設したもの
3. 地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等）	
4. その他（ ）	

問 39-4 問 39-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親が仕事を休んで子どもを見るのが当然だと思うから	2. 親が仕事を休むことができるから
3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	4. 事業の質に不安がある
5. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	
6. 利用料がかかる・高い	7. 利用料がわからない
8. 対象者になるのかどうかわからない	9. 利用方法（手続き等）がわからない
10. その他（ ）	

問 39-5 問 39-1 で「エ」から「ク」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。

その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んでお子さんをみたいと思いましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数について数字でご記入ください。

できれば仕事を休んでお子さんをみたかった日数 ⇒ () 日

問 39-6 問 39-1 で「エ」から「ク」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。

休んでお子さんをみることができなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 仕事が忙しくて休めない	2. 子どもの看護を理由に休めない
3. 自営業なので休めない	4. 休暇日数が足りないので休めない
5. その他（ ）	

宛名のお子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 40 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (保育所（園）などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間後に子どもを預かる事業)	() 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
4. 宿泊保育（こどもショートステイ） (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他（ ）	() 日
7. 利用していない	

⇒ 【問 40-1へ】

問40-1 問40で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域ない
3. 事業の質に不安がある	
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 対象者になるのかどうかわからない	8. 利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）	

問41 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい不定期に事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料が発生するものとします。

1. 利用したい (内訳) 【問41-1へ】	計（ ）日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	() 日
ウ. 不定期の就労	() 日
エ. その他（ ）	() 日
2. 利用する必要はない ⇒ 【問42へ】	

問41-1 問41で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問41の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いますか。
希望する順番に1から3番まで順位をつけて下の記入欄にご記入ください。

1. 一時預かり	2. 幼稚園の預かり保育
3. ファミリー・サポート・センター	
4. 夜間養護等事業（トワイライトステイ） (平日の夜間又は休日で保護者が不在のときに子どもを預かる事業)	
5. 宿泊保育（こどもショートステイ）	6. ベビーシッター
7. その他（ ）	

【順位】

1番	2番	3番

問42 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで保護者以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. あつた	1年間の対応	日数
	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	() 泊
イ. 宿泊保育（こどもショートステイ）を利用した	() 泊	
ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊	
エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	() 泊	
オ. その他（ ）	() 泊	
2. なかつた		

⇒ 【問42-1へ】

問 42-1 問 42 で「1. あつた ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。⇒ア. 以外を選択した方は【問 43 へ】
その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 大変頼みにくかった	2. どちらかというと頼みにくかった	3. 頼みやすかった
--------------	--------------------	------------

宛名のお子さんが 5 歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。⇒5 歳未満の方は問 47 へ

先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問 43 お子さんについて、小学校低学年（1～3 年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「留守家庭児童会」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 留守家庭児童会 ※	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. 放課後子ども教室 ※	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※「留守家庭児童会」…地域によって学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により屋間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力などにより、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

問 44 お子さんについて、小学校高学年（4～6 年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「留守家庭児童会」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）17 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 留守家庭児童会	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 45 問 43 または問 44 で「5. 留守家庭児童会」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、留守家庭児童会を利用する必要がありますか。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用が必要な時間帯を、() 内に(例) 9 時～17 時 のように 24 時間制でご記入ください。

なお、事業の利用には、一定の利用料が発生するものとします。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は必要	必要な時間帯 () 時から () 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても必要	
3. 必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は必要	必要な時間帯 () 時から () 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても必要	
3. 必要はない	

問 46 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に留守家庭児童会を利用する必要がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9 時～17 時 のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生するものとします。

1. 低学年(1～3年生)の間は必要	必要な時間帯 () 時から () 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても必要	
3. 必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 47 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の該当する番号を() 内に数字をご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) () () () () () () () () () ()	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) () () () () () () () () () ()

1. 配偶者が育児休業制度を利用した
2. 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
3. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
4. 仕事が忙しかった
5. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
6. 仕事に戻るのが難しそうだった
7. 昇給・昇格などが遅れそうだった
8. 収入減となり、経済的に苦しくなる
9. 保育所(園)などに預けることができた
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問47-1 問47で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、【問47-11へ】

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
2. 現在も育児休業中である ⇒ 【問47-9へ】	2	2
3. 育児休業中に退職した ⇒ 【問47-11へ】	3	3

問47-2 問47-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場への復帰は、年度初めの4月の保育所（園）入所にタイミングを合わせましたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらかに○をつけてください。

※ 年度初めでの認可保育所（園）入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所（園）に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（園）に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親	1. タイミングを合わせた	2. それ以外だった
父親	1. タイミングを合わせた	2. それ以外だった

問47-3 問47-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。
() 内に数字でご記入ください。

母親	実際の職場復帰 () 歳 () か月	希望 () 歳 () か月
父親	実際の職場復帰 () 歳 () か月	希望 () 歳 () か月

問47-4 問47-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	母親	父親
1. 希望する保育所（園）に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ()	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	母親	父親
1. 子どもの成長を重視したため	1	1
2. 希望する保育所（園）に入れなかったため	2	2
3. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	3
4. 配偶者や家族の希望があったため	4	4
5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	5	5
6. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6	6
7. その他 ()	7	7

問 47-5 **問 47-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。**
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

母親	() 歳 () か月
父親	() 歳 () か月

問 47-6 **問 47-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。**
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1	1
2. 利用した	2	2
3. 利用できなかった	3	3

問 47-7 **問 47-6 で「3. 利用できなかった」に○をつけた方にうかがいます。**
短時間勤務制度を利用できなかった理由は何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

	母親	父親
1. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	1
2. 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	2
3. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	3
4. 仕事が忙しかった	4	4
5. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	5	5
6. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる	6	6
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7	7
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8	8
9. その他 ()	9	9

問 47-8 **問 47-7 で「3. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」に○をつけた方にうかがいます。**
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気と感じた理由は何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

	母親	父親
1. 取得している人がいないから	1	1
2. 業務が他の人の負担となるから	2	2
3. 職場の人の理解が得られないから	3	3
4. 上司に理解が得られないから	4	4
5. その他 ()	5	5

問 47-9 **問 47-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。**
 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母 親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
父 親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問 47-10 **問 47-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。**
 子どもが原則1歳(※1)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(※2)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた	
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	

※1：保育所（園）における保育が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月です。

※2：法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問 47-11 **仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 急な残業が入ってしまう	
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に世話をする人がいない	
3. 家族の理解が得られない	
4. 職場の理解が得られない	
5. 子どもを預けられる保育所（園）などがみつからない	
6. 子どもと接する時間が少ない	
7. その他（ ）	
8. 特にない	

問 47-12 **子育てと介護を同時に行っている（いた）ことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

	母親	父親
1. 同時に行なっている（いた）	1	1
2. 同時に行なっていない	2	2

問 47-13 **問 47-12 で「1. 同時に行なっている（いた）」に○をつけた方にうかがいます。**
仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
1. 仕事は継続した	1	1
2. 仕事を休職した	2	2
3. 勤務形態を変更した	3	3
4. 仕事を辞めた	4	4

問 47-14 問 47-12 で「1. 同時におこなっている（いた）」に○をつけた方にうかがいます。
大変だと感じている（いた）事があれば、当てはまる番号3つまで○をつけてください。

	母親	父親
1. 精神的、体力的に苦しい	1	1
2. 介護費用が家計を圧迫している	2	2
3. 子ども、親（義親）の世話を十分にできない	3	3
4. 職場の理解が得られない	4	4
5. 配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	5	5
6. 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7. その他（ ）	7	7

問 48 生活の中での、「仕事」、「家庭生活（家事や育児など）」、「個人の生活（趣味の活動や旅行など）」、「地域活動（ボランティアやサークル活動など）」の優先度についておたずねします。
①あなたの現実（現状）として優先しているものと、②あなたが優先したいもの（希望）をそれぞれお答え下さい。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①現実（現状）として優先しているもの	1. 仕事 3. 個人の生活 5. その他（ ） 6. わからない	2. 家庭生活 4. 地域活動 （ ）
②優先したいもの（希望）	1. 仕事 3. 個人の生活 5. その他（ ） 6. わからない	2. 家庭生活 4. 地域活動 （ ）

問 49 仕事と子育てを両立するために、職場環境に求めることは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 妊娠・出産・子育てにおける職場の上司、同僚の理解
2. 産前産後休業後・育児休業後における原職または原職相当職への復帰
3. 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進
4. 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備
5. 短時間勤務制度や始業時刻の繰り下げ・終業時刻の繰り上げ、フレックスタイム制等の実施
6. 事業所内保育施設の設置
7. ベビーシッターに係る費用などの援助
8. 子どもが病気等の際に取得できる、看護のための休暇
9. 勤務地、担当業務等の限定
10. 出産や子育てのために退職した者の再雇用制度
11. その他（ ）

子育てのストレスについてうかがいます。

問 50 子育てにストレスを感じことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ひんぱんにある	2. ときどきある
3. あまりない	4. ない

問 50-1 問 50 で「1. ひんぱんにある」「2. ときどきある」に○をつけた方にうかがいます。
それはどんな時や、どんな事ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもとの接し方・遊び方	2. 子どもの成長
3. 授乳	4. 離乳食
5. 子どもの生活リズム	6. 子どもの病気
7. 子どもの兄弟・姉妹関係	8. 子どもがかわいいと思えない
9. 自分のやりたいことができない	10. 自分の病気
11. 自分以外の家族との育児方針の違い	12. 家族の育児協力が少ない
13. 子育てと仕事の両立	14. 近所づきあい・友達づきあい
15. その他 ()	

問 51 あなたを含め、家族の誰かが、次のようなことをしたことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. いらいらして、つい子どもに手をあげてしまう
2. 自分の子どもなのに、かわいいと思えない
3. 子どもに向かって、子どもの存在を否定するような言葉を口にしてしまう
4. 子育てを放棄したくなる
5. 子どもに対して、発達にそぐわない厳しいしつけや行動制限をする
6. 食事を作って食べさせるのがめんどうと感じる
7. 子どものしつけには、ときには体罰も必要だと思う
8. 子どもに対して、高い目標を設定し、より完全性を求める
9. その他 (具体的に)
10. 特にない

問 52 あなた自身が、子どものころに保護者から問 51 のような行為を受けたことがありますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある	2. ない
-------	-------

問 53 子どもの虐待を防止するために、何が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

※子どもの虐待とは、親または親に代わる養育者によって、子どもに加えられた行為で、子どもの心身を傷つけ、健やかな成長・発達を損なう行為をいいます。

暴力だけではなく、食事を与えなかったり、不潔な状況に放置したりすることや、DV（ドメスティック・バイオレンス）を子どもの目の前で見せることなど、子どもの心に傷を負わせるような言動・行為も虐待とします。

1. 親自身の人間性が成熟すること
2. 子育ての知識や情報が得られること
3. 家族（特に配偶者）が子育てにかかわること
4. 同じような年齢の子どもをもつ親同士のつながりをもつこと
5. 身近に相談できる場所や人がいること
6. ペアレント・トレーニング（親育ち教室）があること
7. 育児に疲れたときにリフレッシュできる場所や支援のしくみがあること
8. その他（ ）
9. 特にない

問 54 あなたは、どのようなことで子どもの安心・安全がおびやかされるのではないかと不安に感じますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 新聞やテレビなどで子どもが犯罪などに巻きこまれる報道を見聞きしたとき
2. 身近に不審者情報があったとき
3. 犯罪被害にあった子どもが身近にいたとき
4. 子どもだけで外出するとき
5. 子どもが遅い時間に帰宅するとき
6. 子どもと連絡がとれないとき
7. 子どもだけで留守番をしているとき
8. 人通りの少ない道や街灯がない場所が近所にあること
9. 近隣とのつながりが希薄なこと
10. 保育所（園）や幼稚園、学校が遠方にあること
11. 子どもがインターネットや携帯電話に興味をもったとき
12. その他（ ）
13. 特に不安を感じていない

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 55 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。



問 56 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 保育所（園）、留守家庭児童会等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
2. 幼稚園の保育サービスを充実する
3. 保護者が働いている、働いていないに関わらず、子どもを預けることができる幼保連携型認定こども園を増やす
4. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
5. 親子が安心して集まれる保育所（園）・幼稚園の園庭開放を充実する
6. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
7. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
8. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
9. 子育て支援に関する情報提供を充実する
10. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ教室の開催回数の増と内容の充実を図る
11. 子育てサークル活動への支援を充実する
12. NPO等による保育サービスを行う
13. 小児医療体制の充実
14. 各種費用の減免制度や医療費の助成等の経済的支援
15. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
16. 労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進等、企業等に対して職場環境の改善を働きかける
17. 子育ての講座、発育や発達に関する講座など、子育てについて学ぶ機会をつくる
18. 子どものために食事を提供する「子ども食堂」
19. その他（具体的に
)
20. 特になし

問 57 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手していますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 市の広報やパンフレット	2. 保健センターなどの市町村の機関
3. インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS）	
4. 子育て雑誌・育児書	5. テレビ、ラジオ、新聞
6. 友人・知人	7. 隣近所・地域の人
8. 子育てサークルの仲間	9. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園、学校
10. 情報の入手先がない	11. 情報の入手手段がわからない

問 58 最後に、教育・保育環境の充実など、子育て支援全般について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。